

**市長と語る若者会議**  
～若者に魅力ある松山にするために～  
第6次松山市総合計画の策定に向けて

《第6次松山市総合計画への反映状況》

松山市

## 1. 意見の反映状況一覧

※意見の内容ごとに整理しています。

各班の意見は8頁以降に掲載しています。

班	NO	ご意見要旨	総合計画（前期基本計画）への反映内容
大学生 B	1	学んだことをいかせるボランティア(障がい者の外出支援、大学で要約筆記)	<p>・「まちづくりの基本目標」の「(1)健やかで優しさのあるまち(健康・福祉)」において、地域社会の支え合い、助け合いの必要性を盛り込みました。</p> <p>・対応する主な取り組みとして、P.60の「地域福祉活動の推進(1231)①」において、地域福祉の担い手の連携を強化することや、地域住民が福祉活動に参加しやすい環境の整備により、地域福祉活動の活性化に取り組むことを位置付けています。</p>
高校生 B	2	「見守り隊」的な活動→親が当番で見まわり	<p>・対応する重点プロジェクトとして、P.36の「2-2 出会いから子どもの成長まで『つながる未来応援』プロジェクト」の主な取り組みにおいて、「子どもの安全の確保」を位置付けています。</p>
高校生 B	3	町内会組織の強化(道後は組織が大きいが、他地域は青年団も少ない)	<p>・「まちづくりの基本目標」の「(2)生活に安らぎのあるまち(安全・安心)」において、防犯対策や交通安全対策を徹底して行うことを盛り込みました。</p>
高校生 A	10	明るい道を増やして交通事故を減らす	
高校生 B	1	街灯を増やす	<p>・対応する主な取り組みとして、P.77の「犯罪のないまちづくりの推進(2221)②」において、防犯灯の設置などにより、夜間の犯罪や事故の未然防止を図ることを位置付けています。</p>
高校生 B	4	自転車マナーの向上(取り締まりの強化、回覧板を活用したマナー向上)	<p>・「まちづくりの基本目標」の「(2)生活に安らぎのあるまち(安全・安心)」において、防犯対策や交通安全対策を徹底して行うことを盛り込みました。</p> <p>・対応する主な取り組みとして、P.77の「交通安全対策の推進(2222)①」において、児童や生徒などを対象とした交通安全教室や広報啓発活動を行い、交通安全意識の向上を図ることを位置付けています。</p>
高校生 B	8	学校と企業がもっと強く連携して就職情報を交換する(求人があってもわからない)	<p>・対応する主な取り組みとして、P.82の「就労機会の拡充(3112)①」において、関係機関と連携し、雇用につながる人材育成セミナーや合同就</p>

班	NO	ご意見要旨	総合計画（前期基本計画）への反映内容
			職面接会の実施など、求職者への就労機会の提供の推進を位置付けています。
大学生 B	6	中小企業はPRを(企業を知りたい)	
大学生 B	7	就職活動の交通費支援を(交通費がネック)	
高校生 B	9	企業の雇用に対する行政支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対応する重点プロジェクトとして、P.28の「1-2 元気な産業と人財が創り出す『経済活性化』プロジェクト」の主な取り組みにおいて、「企業誘致活動と立地環境整備の推進」や「既存産業の活性化と成長産業の振興」を位置付けるとともに、P.34の「2-1 松山の魅力をみんなで育む『まち育て』プロジェクト」の主な取り組みにおいて、「中心市街地のにぎわいづくり」、「地域コミュニティとしての商店街活性化」を位置付けています。</li> </ul>
高校生 B	7	松山に今ない業種の企業を誘致する(その業種を専門とする学校ができる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちづくりの基本目標」の「(3)地域の魅力・活力があふれるまち(産業・交流)」において、中小企業への支援や企業誘致などによる雇用創出を図ることを盛り込みました。</li> <li>・P.81の「政策 1.暮らしを支える地域経済を活性化する(31)」の「現状と課題」の中で、企業活動の支援や雇用創出の必要性を位置付けています。</li> <li>・対応する主な取り組みとして、P.83の「企業誘致の推進と流出防止(3121)①」において、トップセールスやインターネットによる情報発信などをおして、企業誘致活動を推進するとともに、「(3121)②」において、奨励制度の活用を推進し、企業の活動を支援することで雇用の創出を図ることを位置付けています。</li> </ul>

班	NO	ご意見要旨	総合計画（前期基本計画）への反映内容
高校生 A	16	商店街の活性化(様々な年代に人気のあるショップなどを増やす)	・対応する重点プロジェクトとして、P.34の「2-1 松山の魅力をみんなで育む『まち育て』プロジェクト」の主な取り組みにおいて、「中心市街地のにぎわいづくり」、「地域コミュニティとしての商店街活性化」を位置付けています。
高校生 A	18	商店街に無料休憩所(学校帰りに立ち寄れるところ)	・対応する主な取り組みとして、P.83の「商業集積等による活性化(3123)①」において、中央商店街などの商業集積地のにぎわい再生や広域からの集客が図れる商業の振興を位置付けています。
高校生 B	10	水準の高い企業や病院等を増やす	・対応する主な取り組みとして、P.84の「中小企業の振興(3126)②」において、新規創業や、既存事業者によるイノベーション開発など創造的事業活動推進のために支援することを位置付けています。
高校生 A	17	電車で少し行った所に子供達のがのびのびと遊べる場所があったら良い	・対応する主な取り組みとして、P.122の「公園緑地の整備(5212)」において、地域コミュニティの交流の場としての公園の整備などに取り組むとともに、P.88の「施策1.多様な資源を活用した都市魅力の創造(321)」において、魅力や個性を活用したまちづくりに取り組むことを位置付けています。
大学生 B	9	鹿島活性化プロジェクト(聖カタリナ大学の参加を)	・対応する主な取り組みとして、P.88の「まちの特性を生かした魅力づくり(3211)④」において、地域住民、関係団体、行政が協働し、北条地域の活性化を図る「松山市風早レトロタウン構想」を推進することを位置付けています。

班	NO	ご意見要旨	総合計画（前期基本計画）への反映内容
高校生 A	4	松山まつりを盛りあげる(若い人が参加)	<p>・「まちづくりの基本目標」の「(3)地域の魅力・活力があふれるまち(産業・交流)」において、地域資源を活用し、戦略的なプロモーションを推進することにより、観光交流人口の拡大を図ることを盛り込みました。</p> <p>・対応する主な取り組みとして、P.89の「観光都市としての魅力向上(3221)①」において、観光客の誘致促進や市民のレクリエーションに寄与するよう、季節に合わせた祭やイベントの開催により集客を図ることを位置付けています。</p> <p>また、「(3221)②」において、市を代表する観光スポットや伝統工芸品などの資源を有効に活用することを位置付けるとともに、「(3221)⑤」において、フリーペーパーや道の駅などを活用し、地域特産品や伝統工芸品などのふるさとの情報を広く発信し、市内外から多くの人を招く取り組みを推進することを位置付けています。</p>
高校生 A	5	観光イベントなど松山に来てくれる機会を増やす	
高校生 A	2	あまり知られていない名産物をアピールする(海産物、フルーツ)	
大学生 A	1	お接待の心あふれるアットホームなまち	<p>・対応する主な取り組みとして、P.89の「受入体制の整備(3222)」において、おもてなしの心や場の整備の必要性を位置付けています。</p>
高校生 A	1	旅行会社と一体となってツアー形式にする(地域資源の活用)	<p>・対応する主な取り組みとして、P.89の「広域観光連携の推進(3224)」において、地域資源を活用した観光商品の開発などに取り組むことを位置付けています。</p>
大学生 A	11	観光マップをいろんな所で配る	<p>・対応する主な取り組みとして、P.89の「情報発信の充実(3223)①」において、インターネットやメディアを活用した多角的な情報発信の必要性を位置付けています。</p>
大学生 A	12	高速道路インターチェンジ料金所で交通マップを配る	

班	NO	ご意見要旨	総合計画（前期基本計画）への反映内容
高校生 A	12	中心部に車・自転車を入れない	<p>・対応する重点プロジェクトとして、P.30の「1-3 エネルギーや移動手段の見直しによる『低炭素型まちづくり』プロジェクト」の主な取り組みにおいて、「歩行者・自転車といった『遅い交通』のための都市基盤整備」を位置付けています。</p> <p>・「まちづくりの基本目標」の「(3)地域の魅力・活力があふれるまち(産業・交流)」において、公共交通の利用促進や徒歩・自転車での移動しやすい環境を整備することを盛り込みました。</p> <p>・対応する主な取り組みとして、P.92の「身近な交通環境の充実(3311)①」において、松山市中心部などでの歩行者や自転車優先エリアの設定や拡大、また、無電柱化や駐車対策などにより、歩いて暮らせるまちづくりを推進するとともに「(3311)②」において、駐輪場の確保や放置自転車対策を推進し、安全で安心な歩行者空間を創出することを位置付けています。</p>
高校生 A	9	自転車専用レーンの整備(自転車専用 の道を作る)	
高校生 B	6	自転車専用レーンの整備	
大学生 B	8	自転車で動きやすく(駐輪場の整備も)	
高校生 A	11	駐輪場の整備(市の中心部の周りに広い無料駐輪場(商店街の周辺))	
高校生 B	5	駐輪場の整備(増/無料のところを多くする)	
大学生 A	2	駐輪場の整備(無料の駐輪券を人(サイクルサポーター)が配る)	
大学生 A	3	駐輪場の整備(駐輪場の場所の周知。駐輪禁止の看板の活用。人通りの多い所への看板設置)	
大学生 A	4	駐輪場の整備(不法駐輪の回収場所を駐輪場にする)	
大学生 A	5	駐輪場の整備(大街道の地下を活用。災害時の防災施設にも活用)	
大学生 A	6	駐輪場の整備(24hの駐輪場)	
大学生 A	7	駐輪場の整備(施設などの近くに駐輪場を作る)	
大学生 A	8	駐輪場の整備(小さな駐輪場をこまめに設置。歩いて5分以内)	

班	NO	ご意見要旨	総合計画（前期基本計画）への反映内容
高校生 A	13	公共交通機関の利便性向上(複数の事業者参入による料金を下げ、路線の拡充)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対応する重点プロジェクトとして、P.30の「1-3 エネルギーや移動手段の見直しによる『低炭素型まちづくり』プロジェクト」の主な取り組みにおいて、「自動車から公共交通への利用転換の促進」を位置付けています。</li> </ul>
高校生 A	14	島との船の便を増やす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちづくりの基本目標」の「(3)地域の魅力・活力があふれるまち(産業・交流)」において、公共交通の利用促進など交通体系を整備することを盛り込みました。</li> <li>・対応する主な取り組みとして、P.92の「公共交通機関の利便性向上(3312)①」において、郊外電車や路面電車及びバスの利便性の向上、バスネットワークの再編、新しい交通システムの導入検討を行うなどにより公共交通を維持・確保することを位置付けています。</li> </ul>
高校生 A	6	県外からのアクセス手段を充実する(JR・しまなみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちづくりの基本目標」の「(3)地域の魅力・活力があふれるまち(産業・交流)」において、公共交通の利用促進など交通体系を整備することを盛り込みました。</li> <li>・対応する主な取り組みとして、P.93の「広域な交通ネットワークの充実(3322)①」において、空港・港湾などの交通拠点や幹線道路の整備など交通ネットワーク化を推進し、交通結節機能や交流機能などを充実することを位置付けています。</li> </ul>
大学生 B	2	<p>学生が活動する場所・機会の創出(学んだことを活かしたい)</p> <p>発表会(会場費を安くする→学生が集まる→飲食で経済効果も)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちづくりの基本目標」の「(4)健全で豊かな心を育むまち(教育・文化)」において、子どもが活動できる環境の整備の必要性を位置付けています。</li> <li>・対応する主な取り組みとして、P.98の「社会全体の教育力の向上(4121)①」において、子どもが活躍できる環境を整備するなど、学校・家庭・地域が連携した健全育成の推進を位置付けています。</li> </ul>

班	NO	ご意見要旨	総合計画（前期基本計画）への反映内容
高校生 A	15	空き地(大規模店の跡地)を利用したスポーツグラウンドの整備	・対応する主な取り組みとして、P.103の「地域スポーツ活動の推進(4221)③」において、計画的なスポーツ施設の改修・新設を進めるなど快適に楽しめるスポーツ施設を提供することを位置付けています。
高校生 A	8	小・中での国際交流活動の活性化(相互)	・対応する主な取り組みとして、P.104の「国際交流の促進(4231)①」において、多様な国際交流の機会を提供するほか、民間団体やNPOなどの活動を支援し、国際交流に関する事業や活動を推進するとともに「(4231)②」において、姉妹・友好都市や諸外国との都市間交流を推進し、国際化を図ることを位置付けています。
高校生 A	7	フライブルク市、サクラメント市ともっと国際交流して松山の良さを知ってもらおう	
大学生 B	3	まちづくりへの参加・提案	・「まちづくりの基本目標」の「(6)市民とつくる自立したまち(自治・行政)」において、市民の積極的なまちづくりへの参画の必要性を盛り込みました。  ・対応する主な取り組みとして、P.133の「市政参加機会の充実(6121)①」において、市長や市職員が直接地域に出向き、市政に関する説明や意見交換を行うなど、市民との対話を推進することを位置付けています。
高校生 A	3	学生がもっと「松山市」のホームページを見たいと思えるようにする。親しみをもてるようにする	・対応する主な取り組みとして、P.133の「行政情報の発信(6122)①」において広報紙やホームページ、パブリシティ活動などをとおして、広報活動を充実することを位置付けています。
大学生 A	9	コミュニティFMを使って情報発信	
大学生 A	10	スマートフォンなどを使って市の広報を行う	
大学生 B	4	松山をもっと知りたい。(イベント情報、スポット情報の提供)	
大学生 B	5	松山をもっと知りたい。(フェイスブック、ツイッターの活用)	



## 2. 各班からの意見内容（報告書より抜粋）

### （1）高校生A班

※**番号**は班ごとの意見番号

#### 【観光】

##### ◎松山の良さをもっと知ってもらおう（→情報発信・旅行商品（ツアー））

- 1・旅行会社と一体となってツアー形式にする（地域資源の活用）
- 2・あまり知られていない名産物をアピールする（海産物、フルーツ）
- 3・学生がもっと「松山市」のホームページを見たいと思えるようにする。親しみをもてるようにする
- 4・松山まつりを盛りあげる（若い人が参加）
- 5・観光・イベントなど松山に来てくれる機会をふやす
- 6・県外からのアクセス手段を充実する（JR・しまなみ）

##### ◎国際交流から観光につなげる

- 7・フライブルク市、サクラメント市ともっと国際交流して松山の良さを知ってもらおう
- 8・小・中での国際交流活動（相互）

#### 【交通】

##### ◎自転車で楽しく移動できるまち

- 9・自転車専用の道を作る
- 10・明るい道を増やして交通事故を減らす
- 11・市の中心部の周りに広い無料駐輪場（商店街の周辺）
- 12・中心部に車・自転車を入れない

##### ◎公共交通の改善（料金）

- 13・複数の会社に参入してもらい公共交通（鉄道・バス）の料金を下げる
- 14・島との船の便を増やす

#### 【楽しめる場所】

##### ◎気軽にに行ける場所に楽しめる場所（広場、店など）を増やす

- 15・空き地（大規模店の跡地）を利用したスポーツグラウンドの整備
- 16・商店街に、いろんな年代に人気のあるショップなどを増やす
- 17・電車で少し行った所に子供達がのびのびと遊べる場所があったら良い
- 18・商店街に無料休憩所（学校帰りに立ち寄れるところ）

### （2）高校生B班

#### 【明るくて安全に歩けるまち】

##### [現状]

- ・女性や子どもが夜道を歩く時に不安を感じる

##### [取り組み]

- 1◎街灯を増やす
- 2◎「見守り隊」的な活動 →親が当番で見まわり
- 3◎町内会組織強化 →道後は組織が大きいのが、他地域は青年団も少ない役割を担うことで、青年も活性化される

#### 【自転車にやさしいまち】

##### [現状]

- ・松山は自転車の利用が多い（市民、観光客）
- ・マナーが悪い（音楽プレイヤーを聴きながら運転など）

##### [取り組み]

- 4◎自転車マナーの向上 →強く取り締まる（警察のパトロールを多くして意識づけ）  
呼びかけをもっと強く→マナー向上を呼びかける文書を回覧板でまわす
- 5◎駐輪場の整備（増） →無料のところを多くする
- 6◎自転車専用レーンの整備

#### 【進学・就職→若者がいつづけられるまち】

##### [現状]

- ・県外に出て行くしかないのが現状

##### [取り組み]

- 7◎松山に今ない業種の企業を誘致する →その業種を専門とする学校ができる
- 8◎学校と企業がもっと強く連携して就職情報を交換する（求人があってもわからない）
- 9◎企業の雇用に対する行政支援を
- 10◎水準の高い企業や病院等を増やす

### (3) 大学生 A 班

#### 1【お接待の心あふれるアットホームなまち】

##### < 景観 >

###### [ 認知 ]

- 2・無料の駐輪券を人が配る  
(サイクルサポーター)
- 3-1・松山の人に駐輪場の場所を知ってもらう
- 3-2・駐輪禁止の看板を使って駐輪場の場所を案内する
- 4・不法駐輪の回収場所を駐輪場にする
- 3-3・市駅前など人通りの多い所に看板を立てる

###### [ 駐輪場の整備 ]

- 5・大街道の地下を活用
- 6・24hの駐輪場
- 7・施設などの近くに駐輪場を作る
- 8-1・小さな駐輪場をこまめに設置
- 8-2・歩いて5分以内

##### < 情報発信 >

- 9・コミュニティFMを使って情報発信
- 10・スマートフォンなどを使って市の広報を行う
- 11・観光マップをいろんな所で配る
- 12・IC料金所で交通マップを配る

### (4) 大学生 B 班

#### 【やりたいことが見つかる松山！】

##### ◎学生はもっと動きたい！

- 1・学んだことを活かせるボランティア  
(例) 障がい者の外出支援  
大学で要約筆記  
→ 授業にボランティアを取れ入れては  
→ ボランティアというより  
「したいことをしているだけ」
- 2-1・発表会  
→ 会場費を安くする  
→ 学生が集まる → 飲食で経済効果も
- 3・まちづくりの提案

##### ◎松山をもっと知りたい！

- 4・イベント情報、スポット情報  
→ 夕方のニュースで知ることもある
- 5・フェイスブック、ツイッターの活用

##### ◎松山で働きたい！

- 6・企業を知りたい → 中小企業はPRを
- 7・交通費がネック → 就職活動の交通費支援を

##### ◎やりたいことをしたい！

- 2-2・活動する場、チャンス
- 2-3・学んだことを活かしたい  
・時間はある
- 8・自転車で動きやすく (駐輪場の整備も)

##### ◎鹿島活性化プロジェクト

- 9・聖カタリナ大学の参加を

### 3. 参加者名簿

班	氏名	高校・大学名	学年
高校生A班 (7名)	宇根田 茉歩	愛媛大学附属高等学校	3年
	片井 媛貴	松山東雲高等学校	2年
	重松 祐介	新田高等学校	3年
	田井 理紗	愛媛県立松山東高等学校	1年
	原 沙緒里	新田青雲中等教育学校	4年(高1)
	藤原 勇輝	松山聖陵高等学校	2年
	山崎 奨浩	愛媛県立北条高等学校	3年
高校生B班 (7名)	池川 眞之	済美平成中等教育学校	5年(高2)
	梅本 葉月	愛媛大学附属高等学校	3年
	亀田 若菜	愛媛県立松山中央高等学校	2年
	仙波 太基	済美高等学校	2年
	三上 あずさ	松山城南高等学校	2年
	三原 尚子	聖カタリナ女子高等学校	3年
	吉金 幸輝	愛媛県立松山工業高等学校	3年
大学生A班 (8名)	赤松 洋輝	愛媛大学	4年
	上田 綾子	愛媛大学	3年
	萩山 嘉浩	聖カタリナ大学	3年
	越智 友里恵	松山東雲女子大学	3年
	黒田 友貴	愛媛大学	3年
	寺澤 通洋	愛媛大学	1年
	中矢 貴久	松山大学	6年
	長山 香奈	愛媛大学	4年
大学生B班 (8名)	東 賢吾	愛媛大学	3年
	加藤 克幸	聖カタリナ大学	2年
	三宮 洋太	愛媛大学	4年
	土居 霞	松山東雲女子大学	3年
	永井 紀衣	愛媛大学	4年
	平井 由香里	松山東雲短期大学	2年
	福永 憲史	松山大学	2年
	山中 健一	愛媛大学	2年

(敬称略 所属・学年は開催当時)